工業っ子

No. 145
―発行日―
2017.3.1
―編集―
長崎工業高校新聞部
―発行―
長崎工業高校新聞部

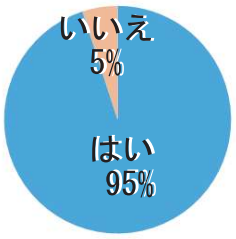
秘めた思いを解き放つ

卒業するからぶっちゃけます 三年生卒業アンケート

三年生のみなさんご卒業おめでとうございます。卒業式を迎えた皆さんの頭の中には高校生活の思い出が浮かんでくることと思います。そこで、毎年恒例の「工業っ子アンケート」で一緒に振り返っていきましょう。（回答数は三〇一。三一六中）

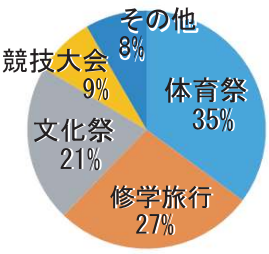
三年生アンケート

Q長与に入学して良かったですか。



ほとんどの人が「良かった」と答えた中、「いいえ」と答えた人が五%。その理由として「学校が遠すぎる」や「かなりきつかった」などの声がありました。

Q楽しかった行事は何ですか



やはり王道の「体育祭」「修学旅行」、「文化祭」が上位にランクイン。どの回答も「クラスが一つになった」や「思い出がたくさんできた」など、納得できる理由が挙げられました。また、P3の数名の生徒からは「雑巾がけ」という回答がありました。「心が磨かれた」とあったので、彼らにとって忘れられない行事となったでしょう。

Q一番青春を感じた瞬間は？

一位 部活動 70
二位 体育祭 53

三位は書いていませんが実は、約一割の生徒が「なし」と書いていました。書くときに思い出せなかっただけですよね。他にも「文化祭」など。

Qこれだけはだれにも負けないこと

一位 なし 56
二位 気持ち 35
三位 容姿 17

一位は「なし」でした。やはり質問が難しかったのでしょうか。それとも謙虚なだけなのでしょうか。他にも「努力」や「コミュニケーション能力」「運動」「勉強」など人それぞれ負けたくないものがあるようです。

▼工業一の行進、ご覧あれ

これからは、親元を離れ県外へ行く馬鹿を見守っていてください。

さて、「人は一人では生きていけない」とはよく言ったもので、この短い高校生活の中でも痛感させられました。私も皆さんも三年間でたくさんの出来事があったと思います。学友との出会い、付き合い。先輩後輩や先生、外部の方とのかかわり方。私一人の力では成すことのできなかったことばかり。一人ではできない部分を誰かに支えてもらって進んできました。そのおかげで、多くの知識や技術を身につけ、ジュニアマイスターシルバーも獲得できました、そして今、仲間たちと笑って別れの時を惜しみ、涙を流せる私がいます。

皆さんの想いは誰に向かっているのでしょうか。今日という日を一区切りとして伝えたい思いがあるのなら、言うべきではないでしょうか。

「今まで本当にお世話になりました」

（松尾　昌往）

わん・ふぉー・おーる

長崎工業の生徒として迎えた三度目の春。今年はもう「送られる側」。早いことで、もう私たち三年生の高校生活は終わりを告げようとしています。そんな中皆さんはどんなことを思うのでしょうか。私は「家族」のことを想います。心配性で単身赴任先から度々顔を見せる父。頑張り屋でたまにドジをするのが可愛らしい母。昔から会話が少なく「お兄ちゃんちょっと寂しいぞ」弟。タブレットの囲碁対戦を覚え、めきめきと位を上げている祖父。そして、優しさ全開でいつも気遣ってくれていた祖母。この人たちの毎日の支えあっての私でした。

僭越ながらこの場を借りて、家族への感謝を伝えさせてください。

十八年という長い間、どんなことがあっても私を離さず、育ててくれてありがとうございます。

今日の一枚 ～桃の節句～

ひな人形 職員室には〇ティちゃん

三年生が卒業を迎えようとしているこの時期。暖かくなったり、まだ肌寒かったりとまさに「三寒四温」。

今日の一枚は、職員室に飾られていたひな人形です。飾られていたのはなんと、ハロー〇ティちゃんのひな人形。まさかの、あの〇ティちゃん。家の中でもいつの間にか飾られなくなったひな人形が職員室に。そして思ったこと「誰先生が飾っているのか」と。調べればわかるかもしれませんが、あえて謎のヴェールに包んだままで。

（上杉）

Q高校生活を色で表すと？

一位 赤 59
二位 緑 44
三位 青 33

一位の赤は「燃えていた」、二位の緑は「学年カラーだから」、三位の青は「青春の青だから」という結果でした。この他にも「透明」や「バラ色」、「石楠花色」などユニークな回答もありました。

Q高校生活を漢字で表すと？

一位 楽 50
二位 男 11
三位 早 9

「楽」は二位の「男」と三十九票差つけて堂々の一位でした。その理由は「楽しかった」が圧倒的に多く、中には「楽だった」と余裕な生徒も。

▲毎年恒例のＩステ

Qあなたの探し物は？

一位 なし 58
二位 恋人 25
三位 自分 20

一位の「なし」の人は現状に満足しているということでしょうか。二位「恋人」、三位「自分」：見つかるよう陰ながら応援しています。他にも、財布」や「目標」など。

Q一番頑張った資格試験

一位 危険物
二位 第二種電気工事士
三位 二級建築施工管理技士

各学科で回答が異なる質問だと思いつつ聞いてみました。三位の「二級建築施工管理技士」はA科の約九割の生徒が頑張ったという回答でした。

Q今だから言えること

「楽しかった」
「部活辛い」
「一年生が忙しい」
「疲れた」
「あっというま」

今だから言えること、ということで過去にやらかした話などもありました。個性豊かな回答が多かったです。

青春日記

前回が最後だと言ったな、あれは嘘だ。

舞い戻りました松尾です。特にどこかへ行ったわけではないですが、そんな気持ちです。やはり執筆＝生きるなんでしょうか私。つまり卒業＝死。おっと気分がダークに…。

はてさて、次回からの青春日記は誰が書くのでしょうか。代々受け継がれるこのコーナーを廃止：まさか。私と顧問の恵美子先生による厳正な審査の下、次代の工業っ子の支柱となるべく存在を選びました。次回、新星羽ばたく。こうご期待。

気を取り直して今日は卒業式ですね。早いな。不安一杯で入学してから三年間、多種多様な行事に泣いたり笑ったり騒がしくも心地よい時間でした。

三年間工業生としてごしてきた先輩方の回答は参考になるものが多く、目から鱗なものばかりでした。とくに、「先生のことを知る」という回答はなかなかに興味深かったです。他にも「けじめ」や「実習」など。

Q自分なりの工業高校を楽しむ方法

「仲良くする」
「遊ぶ」
「勉強」
「行事に全力」
「先生のことを知る」

▲個性あふれるパレード

Q後輩へ一言

「がんばれ！」
「楽しもう」
「タフネス」
「勉強に励んで」
「資格試験に取り組む」

他にも「努力」や「赤点とるな」などいろいろな一言を頂きました。

先輩方から後輩へ、様々なアドバイスを頂きました。言葉は違えど後輩を励ますというニュアンスは皆さん共通していました。

どうでしたでしょうか。十一問と多く、すこし答えづらい質問もあったと思いますがご協力ありがとうございました。皆さんがアンケートにしっかり答えてくれたおかげで無事新聞を作り上げることができました。今まで本当にありがとうございました。

（松尾）

なんだか泣けてきました。この際なので言いますが、実は私―超―がつくほどの泣き虫なんです。小さい頃は幼稚園バスを見て泣くほどでした。式中は、精一杯堪えるつもりでいますが、クラスに戻ったらどうなることやら。正直最後の退場にすら自信がありません。それに、号泣する姿を後輩部員に撮られるのは：放課後にラインで「泣いてましたね笑」なんて送ってくるのは目に見えてます。泣くもんですか！

お別れの時間が近づいてきました。今までこのコーナーや「工業っ子」を通して協力してくださった皆様、本当にありがとうございました。これからも後輩たち応援、協力をよろしくお願いします。言いたいことはだいたい言えたのでこの辺で。

それでは、さようなら。

（松尾）

最終回

てふてふ生！！！

パート②

～まだおわれない～

※後輩ファイトー！

質問内容はー

①クラスとの思い出
②過ごした日々を色で表すと
③クラスの印象はどう変わったか
④卒業式で流したい曲は
⑤生徒の成長を感じた瞬間は
⑥毎日の課題は
⑦卒業生に一言

機械科科担任 山口 翔史先生

立派な大人になれ

①体育祭三連覇。②黄緑。科の色。③最初は人見知りなイメージだったけど、過ごしていくうちに、和気藹々となっていった。④特になし。⑤自動車学校の話をし始めたこと。⑥学級日誌のチェック。⑦立派な大人になれ。

機械システム科担任 今泉 宏先生

気づいていない才能を社会で

▶走って通勤今泉先生

①体育祭でラジオ体操と校歌を頑張ってくれたことと文化祭で二年連続お化け屋敷をし、年々グレードアップしてくれたこと。②ピンク。毎日が明るいイメージ。③気配りが出来るようになった。大人になった。④「時代」 中島みゆき ⑤全員の進路が決定した時。⑥ジョギング通勤。⑦まだ自分が気づいていない才能を社会で大いに発揮してほしい。

工業化学科担任 江川 哲也先生

お前らでよかった。ありがとう

▶しみじみ語る江川先生

①いっぱい遊んだ。②虹色 笑顔がいっぱいだったから。③人間らしくなった(指示を聞かなくなった)。④「グッキー」(Greeeen ⑤ない(卒業式で見せてくれるだろう)。⑥堀江の遅刻チェック。⑦お前らでよかった。ありがとう。

建築科担任 小川 桂太先生

社会に出ても一生懸命で

▶木が大好き小川先生

①行事。②緑。③自主行動が出来るようになった。④「いい日旅立ち」 ⑤自分たちで進んで動いている時。⑥木材に触れる事。⑦社会に出ても一生懸命頑張ってください。

インテリア科担任 田平 幸絵先生

①私の結婚式で踊ってくれたこと。②四十色。すごく活発なクラスではないけれど、皆で楽しんでいる。③最初は大丈夫かなと思ったが、しっかり大人になってきた。④「good luck」 bump of chicken ⑤三年生になるにつれて先輩として成長。自分たちで考えて行動できるようになった。⑥朝のショートで教室を見渡すことと、お昼の時間に今日の晩ごはんの献立について考えること。⑦今からが自分のスタート。

2年生の担任の先生にインタビュー！

いま語る。色鮮やかな思い出

今からがスタート

▶笑顔が素敵な田平先生

学年主任&電気科担任 石村 憲一郎先生

まずは電気科三年の担任として

①二年生の文化祭でのステージ劇。②情熱の赤。③少しは考えて行動できるようになった。④「蛍の光」 ⑤全員無欠席。自分達で体調管理できるようになっている。⑥毎日ビールを飲む。⑦いい意味で、かっこいい大人になってください。

学年主任として 特別インタビュー

Q学年全体を色で表すと

―マーブル。(白も黒もいろんな色がある)

Q学年全体の成長を感じたことは

―他人の気持ちや、周囲の状況判断ができるようになったこと。

Qこの学年でよかったと思った時は

―今、卒業を迎えるにあたって三年間の積み重ねを振り返ってみると、この学年で良かったなぁという思いをひしひしと感じている。

Q学年全体に一言

―幸せになろう。

石村先生ありがとうございました。

ありがとう楽しかった。

▶クールガイ小川先生

電子工学科担任 小川 孝幸先生

①体育祭の応援幕や文化祭の準備、工和館研修。②真紅(なりかけ)何に対しても真面目に取り組むようになってきたから。③やるときはやるやつら。④「野に咲く花のように」 Gackt ⑤まっさらだった旗を意地で仕上げたこと、文化祭のお化け屋敷を作るときに全員がしっかり仕事をしていたこと。⑥棋譜並べ。⑦ありがとう、楽しかった。

情報技術科担任 三谷 誠先生

今までありがとう

▶「電卓の鬼」三谷先生

①進路選択の相談。②緑。③よく頑張った。④「蛍の光」 kenny G ⑤これから。⑥手洗いうがい。⑦今までありがとございました。

一年生な☆日々

私にとってはこれが最後の一年生な日々になります。

「卒業」の季節、三月。という言葉を聞くと、昨年の夏からの転校生生活を思い出します。中三の夏休みに転校した私。転校初日の放課後に趣味が合う連中に囲まれ、その帰りは一時間以上かけて歩いてやっと帰宅。冬服の季節になると真っ黒の学ランの中に一人目立つ紺色のブレザー。卒業式は体調不良でまさかの途中退場でした。しかも母親から「途中で抜けてたの？全然気付かなかった」との一言付き。高校を卒業する時はどんな思い出が私の中に刻まれているのでしょうか。

話は変わって現在、とてもおかしい(褒め言葉)友達に囲まれ、楽しい学校生活を過ごしています。この文章を書いている現在私のクラスには留年の危機に陥っている人はいない(たぶん)ので、来年の今頃はきっと、修学旅行を終え、クラスメイトと思い出話に浸っていると想像しています。中学の時の修学旅行も良い思い出ですが、高校の修学旅行はスキーがあるので良いですよね。じつは私、「スキーが好き」なので。この話をクラスメイトに話すと「スキー経験者なの？」と聞いてきました。違う、そうじゃないんだ…。

(渡部)

編集後記

144号と同時進行で作られた卒業前号。毎年、この時期になると忙しくなります。三年生は仮卒のため登校日の日しか学校に来ず、二年生は修学旅行に向かうため究極的に人員不足となります。卒業式に間に合い良かったです。次回もお楽しみに。